市政報告会

「市政について自分たちも学習していこう。また地域の実状も知ってもらおう。」と、3月29日、久礼田地区公民館において「市政報告会」が開かれました。

当日は、地元の人たち約30人、市からは市長、助役らが出席して熱心な話し合いがされました。

市政の現況を知ろう

久礼田地区で市政報告会

この市政報告会は、久礼田地区の公民館、老人クラブが毎年一回〝市政についての勉強会〟として開いているもの。

沢村栄作公民館長から『きびしい財政難、市政について関心を深めていこう。』とあいさつがあったあと、小笠原市長から市政の主要課題である財政、同和、空港問題について、また吉本助役から地元の関心の強い鈴江農機の工場移転について報告がありました。

『▼まず足元を整理して〝借金〟を返すという姿勢が必要。財政再建審議会の答申にもとづいて、財政が適正に使われているかなど財政分析を行っており、今後も続けていきたい。議会をはじめ、市民のみなさんの協力により少しづつ解決の方向に向っている。▼市政の柱のなかでは一番息の長い、大きな問題である。就任当初から市政の課題としてはっきり前面に出し市民のみなさんの批判をあおぎながら、解決に一歩でも近づけていこうと取り組んでいる。▼空港拡張は、南国市民にとってたいへんな犠牲であるのはもちろんだが、県下的な面からは比較的拡張を望む声が多いようだ。これに対して、地元の方の犠牲をいかに少なく、南国市を守っていくのが私の使命では――。』

『市街化区域の真中にあり、また交通量のはげしい道路をはさんで工場が分散しているところから移転を計画。しかし、石油ショック以来低成長時代となり、検討が必要となった。地場産業育成の味意からも、できるだけ市内にとどまってもらいたいという姿勢で検討しているところである。』

このあと、次のような対話が行われました。

■老朽化した地区公民館の建設を。

▼苦しい財政のなか、義務的なものから優先順位をつけなければならない。学校、保育所の老朽化もかなり問題になっており、いつになるかはいえない。

■川新田川と竹西川を二級河川に昇格させてほしい。

▼河川には、建設省の所管する一級河川、県が管理する二級河川、市が管理する準用河川、それに法定外河川の四河川がある。二級河川に昇格する前段階として準用河川の指定が必要。現状を調査して指定したい。

■農業経営の基盤である農地に次々家が建つのは好しくないが、能率的な経営のためにもう少し市街化調整区域の縮少をしてほしい。

▼今年が都市計画の見直しの年。県には要請してあるが、なかなかむつかしい問題である。

■四国横断高速自動車道の路線決定、発表などはいつごろ……。

▼今年六～七月ごろになると思う。

■その他、植野地蔵堂の可動化、久礼田小学校の屋内体育館の建設、北部運動公園の問題など、活発な話し合いがされました。

税金　税金はおはやめに

市では、皆様ご承知のとおり現在、財政再建を図っています。

このため、市税についても多大のご協力をお願いしていますが、税金は納期内に納めていただくようお願いします。遅くなりますと税金のほかに延滞金を次のような方法で計算し、納めていただくことになります。

延滞金は、二千円以上の税額を対象に年一四・六％（納期限の翌日から一ヵ月は年七・三％）で計算して、五百円を越す額が生じたときから納めていただくことになりますのでご注意ください。

税務課徴収係

審査　銃砲刀剣類の登録審査

五十二年度の銃砲刀剣類登録審査を次のように行います。

■日時・毎月第一火曜日（午後一時から四時まで）。なお、五十二年五月と五十三年一月は第二火曜日です。

■会場・県庁内の木造庁舎第四会議室。（都合により変更することもあります）

■審査に必要なもの

○銃砲刀剣類

○警察署が交付した発見届済証

○発見届を出した人の印鑑

○一件につき五百円の県収入証紙

■登録刀剣の所有者変更や登録証再交付の事務は、県教育委員会文化振興室で行っています。くわしいことなどもおたずねください。

郵便局　ハガキ20枚を身障者に

重度の身体障害者（一級・二級）の人で、身体障害者手帳をお持ちの満六歳（昭和五十二年四月一日現在）以上の人に、身体障害者福祉強調運動にちなむ郵便ハガキをお一人につき二十枚差し上げます。

ご希望の人は、身体障害者手帳を持参のうえ郵便局に申し出ていただくことになります。

代理の人、また郵便による申し出もかまいません。郵便の場合は、本人の手帳番号、級別、住所、氏名、生年月日を記入のうえ、押印して申し込んでください。

受付期間は五十二年五月三十一日まで。申込用紙は各郵便局、福祉事務所にあります。

くわしくはもよりの郵便局におたずねください。

ミニ広報　ニコチンおよびタールの含有量をはっきり頭にたたきこんで愛用タバコを選択しよう

百まで走ろう会

四月からもランニングを

南国市百まで走ろう会（島井武義会長）が、三月二十七日、早朝ランニング教室の閉校式を行いました。

走ろう会は昨年七月、走ることによって健康の維持増進と会員の親ぼくを図ろうと発足。毎週日曜日の早朝、市民体育館に集まってランニング教室を開いていました。

この日は約四十人が参加し、ランニング終了後に閉校式を行い、島井会長から『市内のあちこちで小さなグループ、また個人で走る姿が多くなったように思えてうれしい。』とあいさつがあり、『今後もがんばろう』とみんなで誓い合いました。

なお、教室は閉校しましたが、四月からも引き続き毎週日曜日午前六時半に市民体育館に集まってランニングは続けていく予定。どしどし参加ください。

また、この日は参加者に皆勤賞や努力賞などが贈られました。

■皆勤賞・大井政之（55）＝ミロク、宮地敏紀（36）＝瓶岩体育会、井上千代（14）＝香長中、井上るみ（11）大篠小

■努力賞・島崎俊三（45）＝後免町、石川峯男（48）＝後免町、戸田泰（46）＝大篠、岡崎美代（38）＝瓶岩

新入学児童・中卒者を激励

市内母子家庭の新入学児童十八名と中学卒業者二十二名を励ます会が三月二十七日に行われました。市母子福祉連合会長の久万富士さんからは「自分一人ではなく、友人も、お母さんもいます。お金や物でいきづまった時は質素検約して、心だけは豊かに、強く一足一足と歩んでほしい。」、また小笠原市長からは「病気にならないよう気をつけて、親孝行をしてください。」という励ましがあり、この後学用品のプレゼントやかかし座の公演で楽しい一日をすごしました。

トピックス

■家族賞・南本勇（39）典子（11）かおり（9）＝大篠、井上能子（39）千代（14）るみ（11）＝大篠、池本克水（37）章江（35）裕幸（8）和美（6）＝大篠

■距離賞・岡崎美智（14）＝北陵中

■年齢賞・立田辰巳（65）＝後免町

■功労賞・溝渕勝（33）＝協和

■団体賞・ミロク

電話　電報電話局から

○夜間や休日、留守中のお客様からの電話にていねいに応答する……留守番電話装置

○雰囲気も会話もひときわ華やかに変わる……装飾電話機

○そのほか、電話をより便利に利用できる付属機器など。

お気軽にお申し込みください。

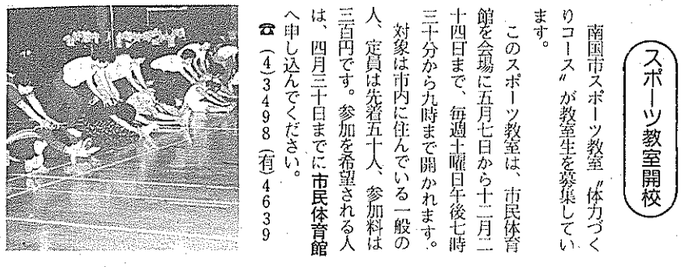
南国電報電話局☎（3）0000

第二回市政モニター

第二回市政モニター懇談会が、このほど市役所会議室で開かれました。この会は本年度市政モニターのしめくくりの会。『今後の市政はどうあるべきか』というテーマで、参加者全員で意見交換をしました。

今年は、この会を含めて二回の懇談会と三回のアンケート調査を実施。モニターのみなさんから率直な意見が寄せられました。

どうもありがとうございました。



スポーツ教室開校

南国市スポーツ教室〝体力づくりコース〟が教室生を募集しています。

このスポーツ教室は、市民体育館を会場に五月七日から十二月二十四日まで、毎週土曜日午後七時三十分から九時まで開かれます。

対象は市内に住んでいる一般の人、定員は先着五十人、参加料は三百円です。参加を希望される人は、四月三十日までに**市民体育館**へ申し込んでください。

☎（4）3498（有）4639

ミニ広報　禁煙を誓って3日坊主で終るより含有量を知って、喫煙本数を考えた方がいい